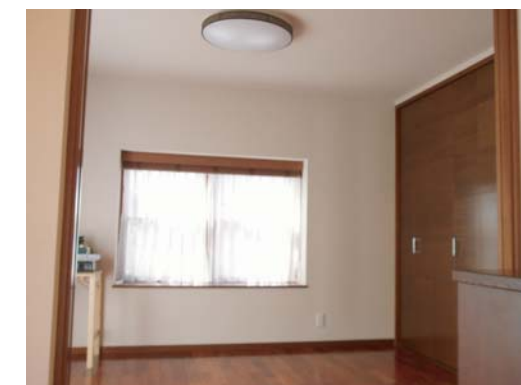


F邸リノベーション工事



工事前の状況です。右の施工後と比べると雰囲気は全く違います。元々あった間仕切壁を壊して部屋全体を広げています。残っている柱は構造的にどうしても外せなかったのですが、アクセントになってオシャレにみえませんか？

建具にもこだわり、ギュッとしまった感じでいいです。奥は書斎ですが、和室だったものを改造しました。玄関廻りも建具、下足箱と同材料のものでフロア全体に一体感を持たせています。2階へあがる階段前には小さな収納があり、無駄なスペースが有効に使われています。



住宅のリノベーション工事を紹介します。寒いから床暖房をいれたいというご要望からお話をいただいたのですが、色調などを工夫することにより、一層温かみのある空間に仕上がりました。床材はカリンの無垢材を使用しています。床暖房対応の無垢材を選定しました。壁・天井仕上は無機質なビニルクロスから塗り物に変更したことで柔らかい空間になっています。色調一つで和風・洋風となってしまうので、色には特に配慮しました。奥に見えるカウンターはアサメラの無垢材一枚板です。サッシュも木製サッシュに交換しています。本物の木の温かみを感じられるモダンだけどどこか懐かしいようなリビングになりました。

外壁の写真は載せられませんでした。遮熱塗料のガイナを使用しています。冷暖房負荷を減らし、環境にもよし、お客様にも喜ばれるしと、特にエムズが推奨している塗料です。塗装の工程は同じで金額の差は材料費だけなので、外壁の塗り替えを考えていらっしゃるお客様にはいつもオススメさせていただいております。壁・床・天井すべてに断熱施工された冬は暖かく、夏は涼しい環境配慮住宅になりました。

あとがき

今回のお客様はリノベーションのお話をいただいてから半年ほど経ってからの着工でした。今回に限ったことではないのですが、何通りものプレゼンボードを作成し、何度も何度も打合せをしてお客様が納得いくまでエムズはがんばります。お客様のこだわり、わがまま(?)をすべて飲み込み、引き出しの中からお客様にとって一番良いものを探り出し、提案する。地域のビルダーでここまでできるのはエムズだけです。始めにあるのはお客様の気持ち。創業以来ずっと変わらないエムズの考えです。